



エア半島西部
グリーン水素
アンモニア/メタノール
(WEGHAM)
開発

南オーストラリア州







エア半島西部グリーン水素 アンモニア/メタノール (WEGHAM) プロジェクト

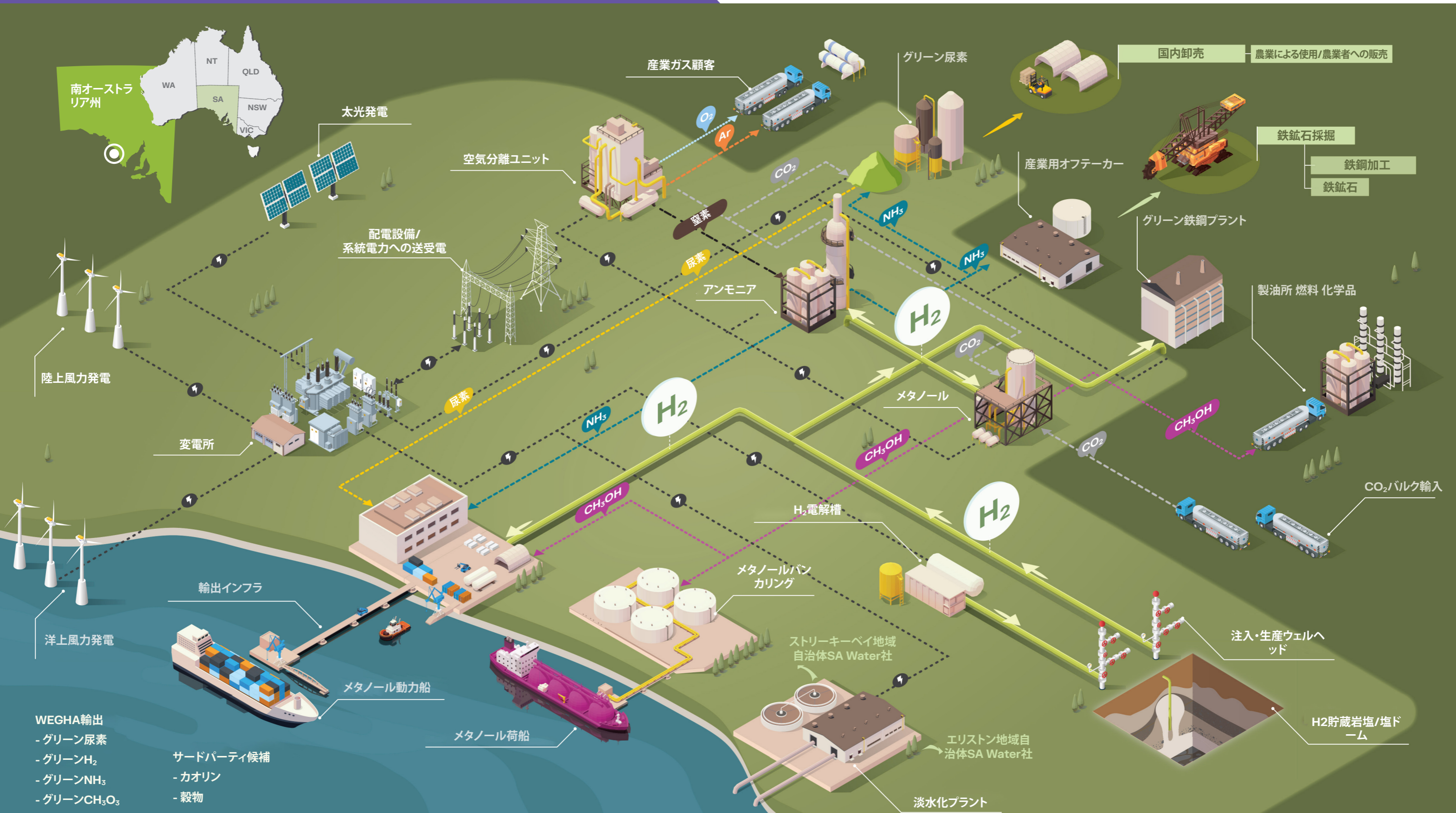
entXは、(日々の)再生可能エネルギーの発電においてオーストラリア有数の地である南オーストラリア州エア半島西部で、2GWを超えるグリーン水素からアンモニア/メタノールの製造を行う施設の開発を検討しており、これには地下水素塩洞窟貯蔵も含まれます。

潜在的な利益

このプロジェクトは、オーストラリア初のグリーン水素地下貯蔵施設を建設し、100%再生可能エネルギーによる南半球最大級のグリーンアンモニア/メタノール製造施設を供給するものです。

概要

-  **20,000MW+**
風力/太陽光発電容量
-  **84,000TN+**
H2生産量 (年間)
-  **100,000TN+**
H2貯蔵量
-  **472,000TN+**
アンモニア生産量
-  **500,000TN+**
メタノール生産量
-  港湾インフラと
既存国内市場に
近接した立地



- WEGHAM輸出
- グリーン尿素
 - グリーンH₂
 - グリーンNH₃
 - グリーンCH₃O₃
- サードパーティ候補
- カオリン
 - 穀物

世界トップクラスの陸上・洋上風力資源



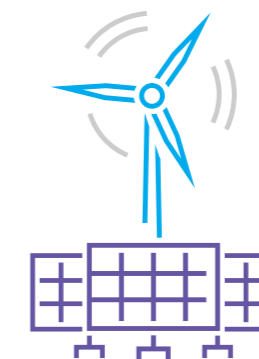
南オーストラリア州エア半島西部は、平均風速は8m/秒を超え、設備利用率およそ60%という、世界が認める再生可能な風力発電のポテンシャルを有しています。

この地域には、低コストの田園地帯が豊富です。

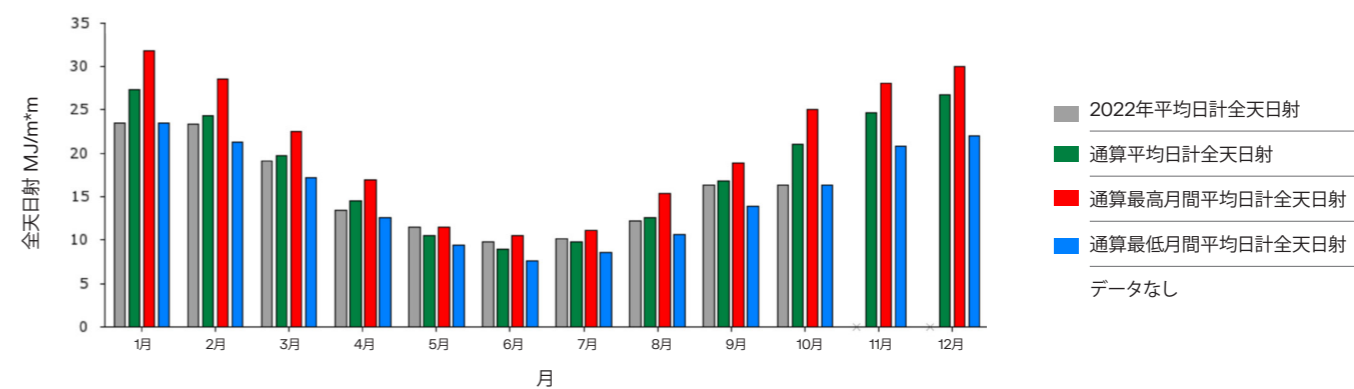
エア半島西部の最適な日射量

スペイン、南ヨーロッパ、アフリカ北部、中東に匹敵する世界最高水準の日射量(1日平均18.1MJ/m²)

太陽光発電所の設置に利用可能な、広大かつ低コストの準非耕作地

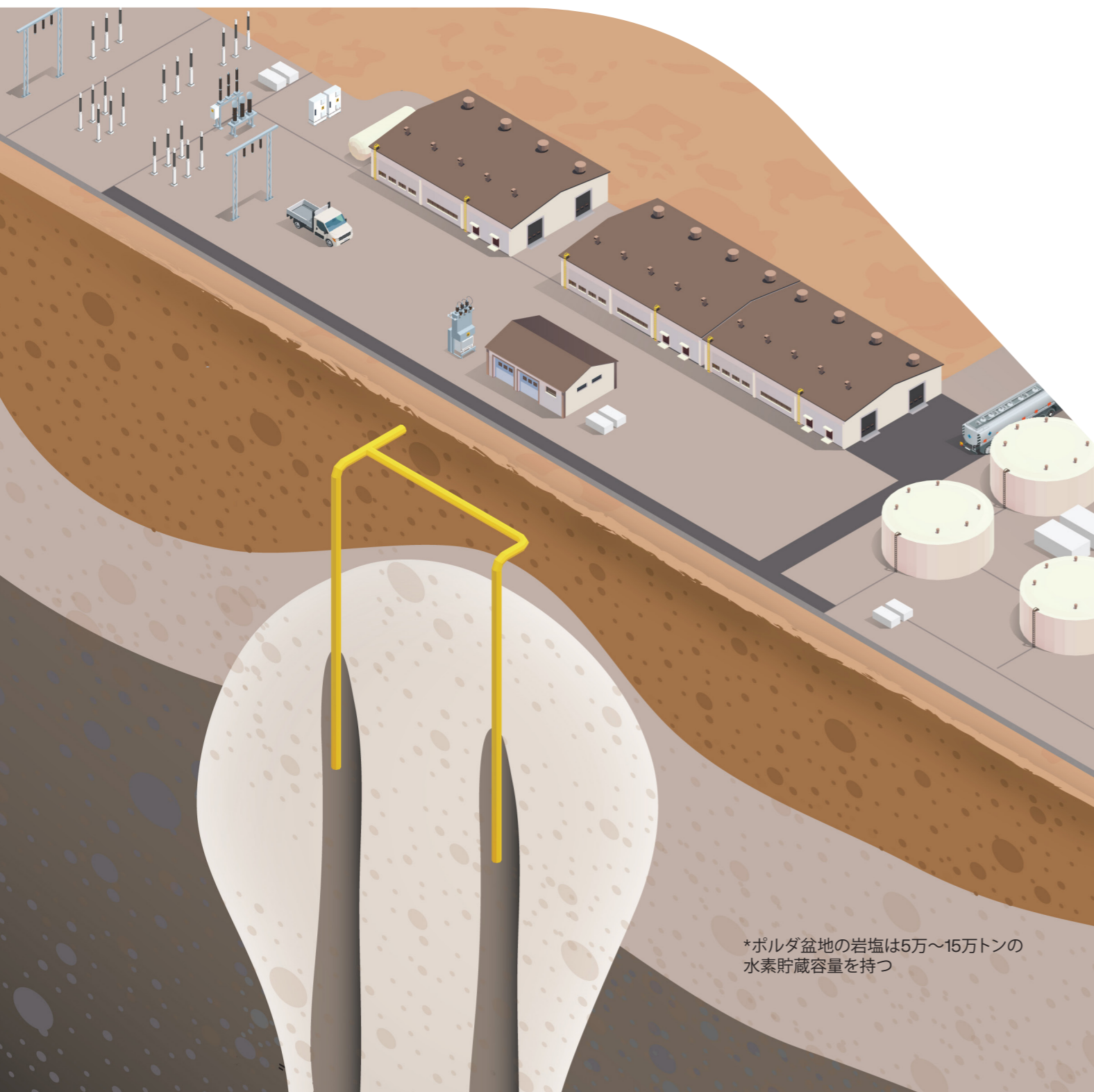


ウェッジ山 (018056) 2022年全天日射



オーストラリア南部最大の 地下水素貯蔵庫

entXは、水素の貯蔵に適した大規模な塩層を持つ、オーストラリアで最も有望な堆積盆地のひとつであるポルダ盆地*の権益を確保しました。



*ポルダ盆地の岩塩は5万~15万トンの水素貯蔵容量を持つ



輸出規模のグリーンアンモニア/ メタノール生産量

WEGHAMグリーンアンモニア/メタノール生産は、2GW +の初期グリーン水素生産量、最大6~12ヶ月の貯蔵容量により、フロントアスケールの能力と供給を提供します。



WEGHAM 開発スケジュール



2023年

プロジェクト
概念の策定と
パートナー契約

2023年
~25年

プロジェクトの評価と規
制当局の承認
+ FID

2026年
~29年

建設と試運転

2030年
生産



詳細に関する連絡先:

Glenn Toogood
ゼネラルマネージャー
水素とクリーン燃料

entX Limited

Level 10, 111 Gawler Place,
Adelaide, South Australia, 5000

Eメール: glenn@entx.com.au

携帯: +61 428 389 991

電話: +61 8 8470 1700

www.entx.com.au